



発行所  
日刊自動車新聞社  
東京都港区芝大門1丁目10番11号  
購読料 1カ月5343円+税  
電話 東京(03)5777-2351代表  
©日刊自動車新聞社2019

6月18日  
(火曜日)

# 変化への挑戦

60

ダイヤモンドエレクトリック  
クホールディングスは、子会  
社のダイヤモンド電機傘下の  
田淵電機を完全子会社化す  
る。ダイヤモンド電機と田淵



おの ゆうり  
小野 有理社長

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス

## 品質保証を最重視し徹底的に

田淵電機を完全子会社化する。田淵電機は、子会社化への対応力とグループ全体のものづくり力強化に乗り出している。

田淵電機との取り組みで注力するのは、「最優先で取り組みたい」と品質保証だ。品質レベルを互いに下げることなく、高レベルに合わせながら、高いレベルに合わせる。田淵電機との拠点の合理化については、「国内外を問わず、コストメリットや効率化を考慮する」と統合が必要になるだろう。

「海外の足元の状況は「アジア地域では国産車メーカーの受注拡大で好調だった。インドネシア工場も3月15日から稼働し、点火コイルで年間生産150万個の計画を立てている。欧州市場では、ルクセンブルクの販売拠点を設けたことで当社のプレゼンスが知られた。点火コイルだけでなく、DC/DCコンバーターにも注目が集まっ

田淵電機を完全子会社化する。田淵電機は、子会社化への対応力とグループ全体のものづくり力強化に乗り出している。

た。欧州市場では、まずは点火コイルから展開する。他地域の既存顧客に加えて、欧州メーカーを取り込んでいくことが点火コイルのシェア拡大にもつながる。

「ものづくり企業である以上、『本業に徹する』ことが重要だ。ここに当てるのは、田淵電機だった。市場や顧客が違えば、互いに電力変換に関わる製品を生産している。田淵電機はパワーコ

「名刺サイズのDC/DCコンバーターはホームエレクトロニクス関連で採用された。DC/DCコンバーターについては技術が先行する企業も多いため、コストや小型化などをふまえて前進している。DC/DCコンバーターは、電解コンデンサレス技術も開発した。田淵電機との技術の組み合わせに加え、あらゆる企業とコラボレーションしながらイノベーションを生み出していく」

日刊自動車新聞社が記事利用を許諾しています。